

(公印省略)
英神支第3号
令和元年6月28日

関係高等学校長 様
英語科主任 様

兵庫県高等学校教育研究会英語部会
神戸支部長 長澤 和弥
(兵庫県立神戸北高等学校長)

令和元年度 第34回兵庫県英語スピーチコンテスト
神戸支部予選大会の開催について (ご案内)

向暑の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は、当支部の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、標記の大会を下記の要領で実施いたします。貴校からも応募いただけますようお願いいたします。
また、関係職員の出席及び生徒の参加についてご高配賜りますよう、併せてお願いいたします。

記

- 参加資格
 - 神戸市内の国立・県立・私立高等学校の生徒
 - 神戸市立高等学校については、
本年度の神戸市立高等学校英語スピーチコンテスト上位5名の生徒
- 内 容
 - 自由 (高校生としてふさわしいもの、ただし、未発表のものに限る)
 - ※ 原稿提出後は演題及び内容を変えないこと
- 制限時間
 - 5分以内
- 審査基準
 - 県大会の審査基準に準じる
 - Content 50点
 - English 20点
 - Delivery 30点
- 実施日時
 - 令和元年10月13日(日) 受付 11:30~12:00
 - コンテスト 12:30~16:30
 - ※ 朝9:00現在で神戸市内に大雨・暴風・洪水・暴風雪・大雪のいずれかの気象警報が発表されている場合、10月14日(火・祝)に延期します。
- 会 場
 - 兵庫県学校厚生会館 大会議室
 - 〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4-7-34 Tel 078-331-9955
 - ※ 気象警報発表により10月14日に延期となった場合の会場は、神戸市立葺合高等学校となります。
- 審査員
 - 5名 (今回より増員)
- 表 彰
 - 神戸支部長賞 (1名)、入賞 (5位まで)

入賞者のうち上位4名は神戸地区代表として県大会に参加する。

但し、全国・近畿および県大会の参加資格の変更に伴い、その4名の中には以下の(a)～(c)のいずれにも該当しない参加者を1名以上含めるものとする。

- (a) 満5歳の誕生日以降に、通算1年以上または継続して6ヶ月以上、英語圏に居住した者。(英語圏の定義は、英語を第一言語、公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国、地域)
- (b) 日本国内、海外を問わず、6ヶ月以上、英語以外の教科に関して実態として英語による授業を行っている学校に在籍し、その教育を受けたことのある者。(アメリカンスクール、インターナショナルスクール、または授業科目の半分以上を英語で教育を行っている学校を含む)
- (c) 保護者または同居親族に英語を母語とする者、もしくは英語圏出身の者がいる場合。

(県大会は、令和元年11月2日(土) 明石市民会館にて実施)

- 9 応募方法 別紙申込用紙に必要事項を記入し、9月10日(火) 必着で下記宛に郵送。

〒651-1332 神戸市北区唐櫃台2丁目41-1
県立神戸北高等学校 扇菌 尚孝 宛

- 10 原稿の送付 県大会の様式(A4サイズ)
※ 同時に、電子ファイルの提出もお願いします。

- (1) 期 限 9月27日(金) 必着
- (2) 送付先 紙の原稿は、上の9の郵送先に同じ。
電子ファイルは、電子メールに添付して、下のアドレスに送付。
oogizono1986@hyogo-c.ed.jp
メールの件名： 「スピーチコンテスト原稿」
ファイル名： 「スピーチ原稿〇〇高校」
- (3) 送付数 原稿8部(白上質紙にて)
- (4) 原 稿 別紙「英語スピーチ原稿の書き方」の指示に従って作成して下さい。

- 11 その他 参加者は各校2名以内とします。
(神戸市立高等学校については参加資格を参照してください)
集合時間に間に合わない場合は、大会に参加ができない場合があります。
遅れるときは、早めの事前連絡を必ずいただきますよう、お願いします。

問合せ先：
兵庫県高等学校教育研究会英語部会神戸支部事務局
担当 兵庫県立神戸北高等学校内 扇菌 尚孝
TEL: 078-981-0131 FAX: 078-981-0132

英語スピーチ原稿の書き方

高英研 神戸支部

- ・ Microsoft Word を用いて A 4 判 (縦) 1 枚とする
- ・ 書 体 Century
- ・ 上下左右の余白 20 mm
- ・ 1 行の文字数 全角で 45 文字
- ・ 行 数 1 枚に収まるようにする (本文原稿 40~50 行程度)
- ・ インデント 半角 4 文字
- ・ 文 と 文 の 間 半角 2 文字

タイトル 12 ポイント (センタリング)

【1行空ける】

名前 (性別) 10.5 ポイント Family Name はすべて大文字、First Name は最初のみ大文字
日本人の場合は姓→名の順に、日本人以外は本人の希望通りに
学校名 10.5 ポイント 「~高校」は H.S.でもよい。
学年 10.5 ポイント 1st Year, 2nd Year のように表記。
※氏名 (性別)、学校名、学年は右詰め

【1行空ける】

本文 10.5 ポイント

※パラグラフ間に 1 行の空きは入れない

The diagram illustrates the layout of a speech manuscript with the following callouts:

- 12 ポイント センタリング**: Points to the title "Look Beyond the Image".
- 10.5 ポイント 日本式表記 姓はすべて大文字**: Points to the name "MORIMOTO Shona (F)".
- 右詰め**: Points to the school and year "Kokusai High School 1st Year".
- インデント 半角空白×4**: Points to the first line of the first paragraph.
- 本文 10.5 ポイント**: Points to the main body of the text.
- 文と文の間 半角空白×2**: Points to the space between the two paragraphs.

Look Beyond the Image

MORIMOTO Shona (F)
Kokusai High School
1st Year

Seven years ago I went on my first homeless feeding, run by the Catholic Social Action Center in Kobe or SAC for short. That's when I first met people who are called homeless. I was very young, so I didn't know about their situation then, but I remember thinking that they looked a bit dirty. What is your image of homeless people? A lot of people seem to have a stereotype image of them as being smelly, dirty, lazy, scary people, who have no shelter. I wondered if this is what they are really like.

Government estimates in 2011 show that there are 10,890 homeless people living in Japan, but this number does not include the growing number of "net café refugees." People become homeless for many different reasons. According to research done by the S, 56 percent lost their job,

※ 細かい指定で恐縮ですが、そのままスピーチ原稿集作成のため印刷されます。また、近畿大会出場者はこの原稿がファイルで提出されます。よろしくお願いいたします。